

学研まんがでよくわかるシリーズ 特別編



日本<sup>の</sup>遺産 <sup>もも た ろ う で ん せ つ</sup>「桃太郎伝説」の<sup>う</sup>生まれたまち

# おかやまのひみつ

～<sup>こ だ い き び</sup>古代吉備の<sup>い さ ん</sup>遺産が<sup>い ざ な</sup>誘う<sup>お に た い じ</sup>鬼退治の<sup>も の が た り</sup>物語～

まんが●工藤 ケン  
構 成●望月 恭子



日本遺産  
桃太郎伝説

公益社団法人日本PTA全国協議会推薦

Gakken



吉備津神社

かましんじ  
金神事 が執り行われている。また、この吉備津神社では、毎年1月3日、吉備津彦命が温羅との戦いに矢を置いたとされる「矢置岩」の前で空に矢を放つ「矢立の神事」も行われ、初詣の参拝客の目を楽しませている。

ねた温羅の首は、夜になると不気味なうなり声を上げ、命は御釜殿（吉備津神社）の釜の下深くに埋めたが、それでもうなり声はおさまらなかった。ある日、命の夢に温羅が現れ、自分の妻がこの釜を使って米を炊くようにすれば、自身が命の使いとなり釜の音で世の吉凶を占うと告げ、命は温羅の言うとおりにしたという。

「ヴォーン、ヴォーン」とまるで鬼がうなっているように聞こえる釜の音。今も御釜殿では、この音で願いが叶うかを占う「鳴る釜の音。今も御釜殿では、この音で願いが叶うかを占う」

## ■伝説の背景にある大和に対抗する吉備の勢力 - 巨大な墓 -

古代吉備は、大和に匹敵する勢力を誇っていた。しばしば大和对抗し屈服したことが『日本書紀』や『古事記』からうかがえ、吉備津彦命と温羅との戦いは、実は大和と吉備の対立を反映したものとされる。

吉備勢力の強大さを物語るののは、かつての王たちの墓である。温羅伝説にも登場する約1800年前に築かれた榑築遺跡は、同時期の墓としては日本最大級であり、これに続く時期の鯉喰神社一帯の墓も巨大である。また、墓での祭祀に使用された円筒形の土器は、この地方で使われ始めたもので、のちに古墳で行われた祭りの道具である埴輪の原型となった。さらに、5世紀代の造山古墳・作山古墳・両宮山古墳は、近畿の天皇陵古墳に匹敵する規模を誇り、小高い山と見間違えるほどである。自由に登ることができるため、その巨大さを体感でき、あたかも祭壇のような段造りの様子や水濠で囲まれた形も見ることができる。

今も残る巨大な墓は、古くから文化が花開き、強大な勢力が存在していたこの地の繁栄を感じさせてくれる。



造山古墳

## ■桃太郎の原型

古くから語り継がれてきた吉備津彦命による温羅退治の伝説は後世に引き継がれ、昔話の桃太郎による鬼退治の原型となったとされる。この昔話は、川を流れてきた大きな桃から生まれた桃太郎が、村を荒らし悪さをする鬼と戦うために、道中で家来となった犬、猿、雉とともに鬼を退治する物語である。

桃太郎の名の由来となった桃は、古来より魔よけの道具として使われた。吉備の地は、晴天の多い温暖な気候に恵まれ、古くから桃が栽培されてきた。桃太郎が犬、猿、雉を従えるために与えた「きびだんご」の原料の黍は、吉備の地名に由来するともいわれ、今では岡山土産の代表となっている。また、桃太郎の家来の犬、猿、雉は、「大飼」の名前などで、今もこの地に残っている。このような岡山の気候、風土、歴史と温羅退治の伝説とが密接に結びつき、桃太郎はこの地で生まれた。

遠く瀬戸内海まで見渡せる鬼城山の絶壁から眼下を望めば、古くから護り伝えられた巨大古墳などの多様な遺産と、ほかでは見ることのできない吉備津彦命と温羅の戦いの世界が広がり、吉備の地を訪れる人々を神秘的な物語へと誘ってくれる。

写真提供：岡山県観光連盟、倉敷市

日本遺産に認定された桃太郎伝説のストーリーについては、日本遺産ポータルサイトでも見ることができます。

<https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/stories/story064/>

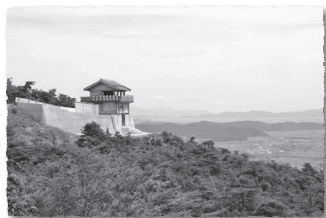
2018 (平成 30) 年に日本遺産に認定されたストーリー

# 「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま

## ～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～

### ■温羅 (鬼) 退治の伝説

いにしえに「吉備」と呼ばれた岡山南部にある山には、そそり立つ絶壁の上に石垣が残る城がある。この城は古代山城のひと一つであり、下部を石垣としその上に版築土壁で高さ約6mの城壁が総延長約2.8kmにおよび変形七角形に築かれた。この一帯は急峻な山容、岩が露出しそびえ立つ山肌、地形に即応した城壁が一体となって、人を寄せつけず周囲にらみを利かせているような情景が広がる。この山は「鬼城山 (鬼ノ城)」と呼ばれ、伝説の中ではその名の通り温羅と呼ばれる鬼の居城とされた。



鬼城山

鬼城山から南の平野に降りると、弥生時代に造営された首長の墳丘墓があり、その大きさは同時期では最大級である。また、その頂には木棺を取り囲むように5つの巨石が立てられている。その風景は、

まるで古代遺跡のストーンサークルを思わせる不思議な巨石列であり、あたかも戦いのときに使った巨大な楯を連想させるものである。この墳丘墓がある丘は「楯築遺跡」と呼ばれ、伝説の中では温羅が放った矢を防ぐためのものとされた。



たてつきいせき 楯築遺跡

「鬼」と「戦い」をイメージさせるこの地には、まさしく鬼退治「吉備津彦命による温羅退治」の伝説が残る。

その昔、岡山 (吉備) 平野が吉備の児島に囲まれた内海だったころ、人の身の丈をはるかに超える温羅と呼ばれる鬼は、平野を見下ろす山の上に城を築き、村人を襲い悪事を重ねていた。大和の王から温羅退治の命令を受けた吉備津彦命は、吉備の地に降り立ち、吉備の中山に陣を構え、その西の小高い丘の頂には温羅の矢を防ぐ巨石の楯を築いた。弓の名手であった命は、岩に矢を置き温羅に向かって矢を放つ。温羅も応戦し城から矢を放つが、互いに放った矢は何度も喰い合って落ちていった。しかし、命が力を込めて放った矢は、ついに温羅の左目を射抜く。温羅の目からは血が吹き出し、川のように流れたという。たまたま雉に化けて逃げる温羅を、鷹になった命が追う。温羅は雉から鯉に化けて血の流れる川に逃げたが、命は鷹から鵜となり、鯉を喰い上げ、見事に温羅を退治した。

これら伝説の舞台は、それぞれ「鬼城山」、「吉備の中山」、「楯築遺跡」、「矢置岩」、「矢喰宮」、「血吸川」、「鯉喰神社」として、現在も語り継がれている。また、温羅が生け贄をゆでた鬼の釜、命が空を移動するために使った乗り物など、伝説ゆかりの道具もこの地に残っている。

温羅を退治した吉備津彦命は神として祀られた。吉備津神社と吉備津彦神社は、命が陣を構えその墓がある吉備の中山の麓にあり、吉備津神社には、鳥が翼を広げる姿に見える屋根の巨大本殿をはじめ、約400mもある長大な廻廊や650年以上前の門などの建造物が現存し、本殿の北東部の長御崎宮では温羅も祀られ、温羅の顔を思わせる鬼面も伝わっている。また、吉備津彦神社は、“流れ造り”の正統な姿を示す本殿としても貴重な建築物であり、本殿、渡殿、祭文殿、拝殿と社殿が一直線に配置されているのが特徴的。境内の温羅神社には温羅命も祀られている。

過去に災いをもたらしていた温羅であったが、やがてこの地の吉凶を告げる使いとなった。命がは

※ 漢字などの表記は、日本遺産に認定されたストーリーに準じており、まんがでの表記とは一致しない箇所があります。

## 読者のみなさんへ

『日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやまのみみこ』は、小学生のみなさんにおかやまの桃太郎伝説について知ってもらい、郷土愛を育んでもらう目的で制作した本です。

▼この本には、日本遺産に認定された『桃太郎伝説』の生まれたまち おかやま』のストーリーを伝える楽しいまんがと、いっしょに、物語にまつわる神社や遺跡、古墳のことなどがコラムとまめちしぎにのっています。また、最初のページには日本遺産に認定されたストーリーの紹介、巻頭カラーページには物語の舞台となる4市の紹介、最後のページには物語の構成文化財が紹介されています。

▼この本が「桃太郎伝説」の魅力について、ご家庭や地域、友人間で話すきっかけとなり、郷土への関心が高まれば幸いです。

※日本遺産とは、文化庁が、地域の歴史的な魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として認定したものです。

※この本は、日本遺産のストーリーをもとに、小学生のみなさんにわかりやすいよう、物語を工夫しています。

桃太郎伝説をいまに伝える、魅力あふれるまち

# おかやまってどんなところ？

昔、吉備と呼ばれた岡山。その岡山にある岡山市、倉敷市、総社市、赤磐市の4市は、吉備津彦命が温羅と呼ばれた鬼を退治する伝説の舞台になっているよ。4市はどんなまちなのか、どんな見どころがあるのか、見てみよう。

12月にはイルミネーションで飾られるなど、ときどき姿を変えるよ。注目して見てみよう。

岡山といえば、桃太郎。岡山の玄関口であるJR岡山駅後楽園口（東口）に立つ、有名な桃太郎像です。お供の犬、猿、キジを連れたその姿は、岡山のシンボルとして、また撮影スポットとして、観光客はもちろん、地元の人たちからも、大変親しまれています。

桃太郎



おかやま  
岡山の「岡」が  
モチーフだよ。

日本遺産の舞台となる4つの市をしてみよう①

# おかやまし 岡山市

場所はココ!



どんな  
ところ?

かつては城下町として栄えた、中四国地方の交通の中心地

江戸時代に岡山城の城下町として栄えた岡山市。現在は空や陸の便が通る中四国地方の交通の拠点となっていて、吉備津神社などの桃太郎伝説の舞台が数多く残されています。

出かけてみよう



おかやまし  
岡山城

戦国をいまだに伝える名城。黒い外観から「烏城」とも呼ばれています。

ココも注目!

見る方向によって表情が違って見えるよ。



おかやまこうらくめん  
岡山後楽園

江戸時代を代表する大名庭園。東京ドーム約3個分の広さを持ち、園外の山々を含めた美しい景観は圧巻です。

体験してみよう



8月

おかやま桃太郎まつり

温羅をイメージした奇抜な衣装と化粧で踊る「うらじゃ」のパレードが行われ、岡山市内が熱気に包まれます。

調べてみよう



岡山県立博物館

岡山をテーマに、県内の遺跡の出土品や民具、美術工芸品などを展示しています。



岡山市立  
岡山市立オリент美術館

地中海、エジプト、西アジアを中心とするオリエン特世界の考古美術資料を専門とする国内唯一の公立美術館。西日本における研究拠点のひとつです。

探してみよう!

岡山市の桃太郎



岡山桃太郎空港の桃太郎

手荷物受取所のターンテーブルに、桃太郎が流れてきます。



マンホールに描かれた桃太郎

イオンモール岡山前の歩道には、桃太郎が描かれたマンホールがあります。



倉敷の「クラ」が  
モチーフだよ。

日本遺産の舞台となる4つの市を見てみよう②

# 倉敷市

場所はココ!



**和と洋が調和した美しい建物が建ち並び、日本一の繊維のまち**  
繊維製品の年間出荷額日本一を誇る倉敷市。市内には繊維産業発展の歴史を物語る建物が建ち並び、伝統的な建物と西洋風の建物が見事に調和しています。



## 出かけてみよう

### 倉敷美観地区

昔ながらの建物を新たに改装したカフェなどが建ち並んだ景観は、まるで現代から江戸時代にタイムスリップしたよう。なまこ壁や倉敷格子などを探すのもおすすめです。

倉敷美観地区の見どころをピックアップ!



### 語らい座 大原本邸 (旧大原家住宅)

倉敷市の発展に大きく貢献した大原家の邸宅。その規模から、大原家が大きな財力を持っていたことがわかります。



### 大原美術館

大原孫三郎が設立した日本初の私立西洋美術館。エル・グレコの『受胎告知』など約1500点を展示しています。



### 桃太郎のからくり博物館

目の錯覚を利用したからくりが人気の博物館。鬼ヶ島の洞くつ探検などの体感型アトラクションもあります。

## 産業にふれてみよう!

### 倉敷市で受け継がれてきた繊維産業

干拓によって陸地を広げた倉敷市。そこに植えた綿やい草から紡績、撚糸、織りなどの伝統産業が生まれました。



▲日本のジーンズは倉敷市児島が発祥。



▲帆布の生産量は日本一。

## 探してみよう!

### 倉敷市の桃太郎



### 桃太郎の量縁小物入れ MOMO ドロップス

古くから地元で親しまれている桃太郎は、量縁やジーンズ、マスクingtapeなど、倉敷市が誇る特産品のほかにも、菓子や土産物、飲食店など、生活に身近なところで目にすることができます。



総社の「そ」が  
モチーフだよ。

日本遺産の舞台となる4つの市をしてみよう③

# 総社市

場所はココ!



## 古代吉備王国の中心地

桃太郎伝説に登場する鬼ノ城などが残る総社市は、古代吉備の国の中心として栄えた歴史のまち。高梁川などの自然に囲まれ、現在は住宅・学園都市として発展しています。

## 出かけてみよう



ココも注目!

五重塔を背景に  
季節ごとの景観  
が楽しめるよ。

### 備中国分寺

聖武天皇の発願で建てられた国分寺のひとつで、境内に建つ五重塔は吉備路のシンボルとなっています。



### 総社宮

備中国の324社の神々をひとつに祀った社で、現在の総社市の地名の由来にもなっています。



### 井山宝福寺

画聖・雪舟が少年時代に修行した禅宗のお寺。三重塔は国の重要文化財に指定されています。

## 調べてみよう



### 埋蔵文化財学習の館

昔の人が使っていた道具などを展示しています。吉備地方の歴史を知るヒントが見つかるかも!?

## 体験してみよう



10月

### 温羅まつり

温羅が住んでいたとされる鬼ノ城のふもとで、備中国の郷土芸能などの郷土芸能が披露され、迫力あるステージに思わず引き込まれます。

## 探してみよう!

### 総社市の桃太郎



#### 桃太郎の

#### ラッピング列車

JR 吉備線では桃太郎のイラストが描かれた列車が走っています。

### の乗れたらラッキー!

車内では吉備津神社や鬼ノ城など、桃太郎伝説ゆかりの史跡を紹介する車内吊り広告や観光マップを見ることができるよ。



あかいわ  
赤磐の「ア」が  
モチーフだよ。

日本遺産の舞台となる4つの市をしてみよう④

# あかいわし 赤磐市



場所はココ!

赤磐市  
岡山県

どんな  
ところ?

## 白桃やブドウなどのフルーツが育ち薫るまち

豊かな自然に恵まれ、県下有数の果物の産地。四季を通じて、白桃、ブドウ、梨など旬の果物が楽しめます。米どころとしても知られ、日本酒やワインづくりも盛んです。

## 出かけてみよう



### 熊山遺跡 (国指定史跡)

古代から聖なる山とされる熊山の山頂近くにある、ピラミッドのような形をした石積の遺跡です。つくられた理由など、いまだに謎が残っています。



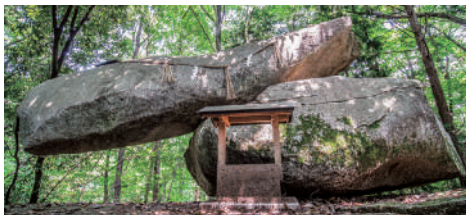
### 岡山農業公園ドイツの森クローネンベルク

中世ドイツの農村をイメージしたテーマパーク。動物とのふれあい、ソーセージやキャンドルづくりなどが体験できます。



### 備前国分寺跡 (国指定史跡)

奈良時代、聖武天皇の勅願で建てられた官寺。発掘調査で塔などの建物が建つ大寺院であったことがわかりました。



### 岩神のゆるぎ岩

岩神社のご神体として祀られている、落ちそうで落ちない巨石。“試験に落ちない”と受験生にも人気のパワースポットです。

## 調べてみよう

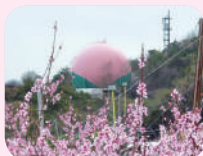


### 山陽郷土資料館

赤磐市内の遺跡から出土した土器や石器、埴輪など、パネルを使ってわかりやすく展示しています。

## さが探してみよう!

### 赤磐市の桃太郎



#### 日本の巨大モモ

直径 22m の桃のガスタンクは、市のシンボルとして親しまれています。



#### 白桃像

砂川にかかる下市橋の欄干には大きな桃の像があります。

# 吉備津彦命と温羅の物語の 舞台をめぐってみよう

岡山市の西部から総社市、倉敷市へ東西約 20km に広がる吉備路エリアには、吉備津彦命と温羅の物語にまつわる地名や旧跡がたくさん残っているよ。



足守川  
あしもりがわ



御釜殿  
みかまのまへ



矢置岩  
やまきいわ



## 吉備津神社

吉備津彦命やその一族が祀られている神社。温羅の首が埋められた「御釜殿」や、吉備津彦命が温羅との戦いのときに矢を置いた「矢置岩」があります。  
くわしくは P32 のコラム「大吉備津彦命が祀られている神社」を見てみよう。

## 吉備津彦神社

吉備津彦命が祀られている神社です。  
くわしくは P32 のコラム「大吉備津彦命が祀られている神社」を見てみよう。



敷地内にある桃太郎像を探してみよう！

足守  
あしもり

吉備路  
（赤浜・矢置）  
きびろ  
（あかまき・やまき）

桃太郎  
ももたろう



## 赤浜（血吸川の下流）

温羅の目から出た血が川の下流にある浜を赤く染めたことから、「赤浜」という名前がついたといわれています。

吉備津  
きびつ

備前  
びぜん

岡山  
おかやま

## 楯築遺跡

吉備津彦命が温羅を防ぐために築いたといわれる、5つの大きな楯のような石があります。大人の背丈よりも大きな巨石は圧巻！



## 吉備の中山

温羅退治を命じられた吉備津彦命が陣を構えたといわれる場所です。



山陽新幹線  
さんやうしんかんせん

### 鬼ノ城

鬼城山の頂上一帯に築かれた山城。温羅が住んだといわれています。断崖絶壁にそびえたつ姿はまさに「天空の城」。



### 岩屋寺・鬼の岩屋

山に逃げ込んだ温羅が住んでいたといわれるところ。大きな巨石が積み重なる場所からは、まるで本当に鬼が出てきそうな雰囲気を感じることができます。

### 血吸川

吉備津彦命との戦いで傷を負った温羅の血が流れ込み、真つ赤になったといわれる川。現在は田園風景のなかに溶け込み、物語をより身近に感じさせます。

### 阿宗神社

阿宗神社のある阿曾は、温羅の妻である阿曾媛の出身地といわれています。



### 新山・鬼の釜

温羅が里の子どもをさらって釜ゆでにしたとされる、直径約1.8mもある大きな鉄釜です。

高梁川

JR吉備線

服部



東総社



### 矢喰宮

吉備津彦命と温羅が放った矢(岩という説もあります)が空中でぶつかり、落ちたという伝説が残る神社です。

総社

### JR吉備線(桃太郎線)に乗ってみよう

岡山駅から総社駅までを結ぶJR吉備線は、沿線に桃太郎伝説ゆかりの史跡がたくさん残されていることから「桃太郎線」の愛称で親しまれているよ。



### 鯉喰神社



鯉に化けて逃げる温羅を、鵜となって追いかけた吉備津彦命が喰い上げた地と伝えられています。戦いの決着がついた場所であり、歴史の重みを感じます。

おかやまけん

みりょく

# 岡山県にはほかにも魅力がいっぱい!

岡山県には地域ならではの食べ物や伝統的な工芸品、季節のイベントなど魅力がたくさんあるよ。

温暖な気候を生かして育てられたフルーツが有名だよ



## 白桃

ひと玉ずつ袋をかけて大切に栽培されるため、ほかでは見られない上品な白さが特徴です。



## ブドウ

マスカットやピオーネなどさまざまな品種がそろい、ブドウ狩りの体験も人気です。



日本一の生産量を誇るマスカット・オブ・アレキサンドリア

フルーツパフェが大人気!



さまざまな岡山県産のフルーツが一度に楽しめる贅沢な品です。

地域に根づいた郷土料理やご当地グルメがあるよ



## ばらずし

瀬戸内海でとれた新鮮な海の幸や、旬の野菜など地元の食材を使った色鮮やかなすしです。



## おかやまデミカツ丼

とんかつにかかった甘めのデミグラスソースがおいしい、岡山に来たら一度は食べたいご当地丼。



## きびだんご

甘くてもちもちとした食感が特徴。桃太郎伝説にちなんだお土産品として人気です。

伝統的な工芸品があるよ



## 備前焼

約1000年の歴史があるとされる焼き物で、土と炎だけで焼き上げた素朴な味わいが特徴です。

## 真備の竹製品

たけのこ生産が盛んな真備の竹を使った小物細工や家具、雑貨が人気です。



魅力あるイベントが行われるよ



## 西大寺会陽

2本の宝木を約1万人のまわしを締めた裸の群衆が奪いあうことから、「はだか祭り」とも呼ばれます。

## おかやまマラソン

約1万6000人のランナーがおかやまじょう おかやまこうらえん 岡山城や岡山後楽園などの景観を楽しみながら走ります。



日本<sup>の</sup>遺産「桃太郎伝説」の<sup>う</sup>生まれたまち

# おかやまのひみつ

～<sup>こだい</sup>古代<sup>きび</sup>吉備<sup>いさん</sup>の遺産<sup>いざな</sup>が誘<sup>おにたいじ</sup>う鬼退治<sup>ものがたり</sup>の物語～

まんが●工藤 ケン  
構 成●望月 恭子



# もくじ

## 第1章

転校生がやってきた！

3

## 第2章

鬼退治伝説!?

8

## 第3章

吉備津神社へ

20

### コラム

大吉備津彦命が祀られている神社

32

## 第4章

伝説が教えてくれたこと

33

### コラム

吉備の繁栄を物語る古墳を見てみよう

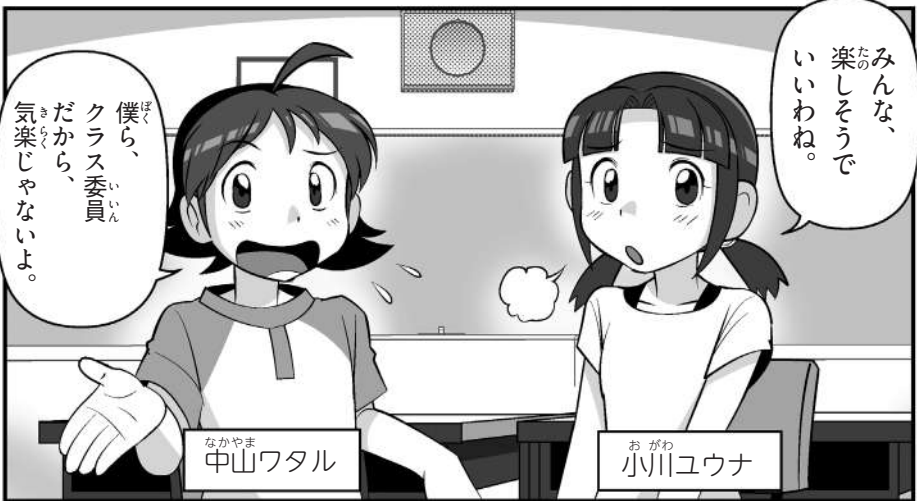
37



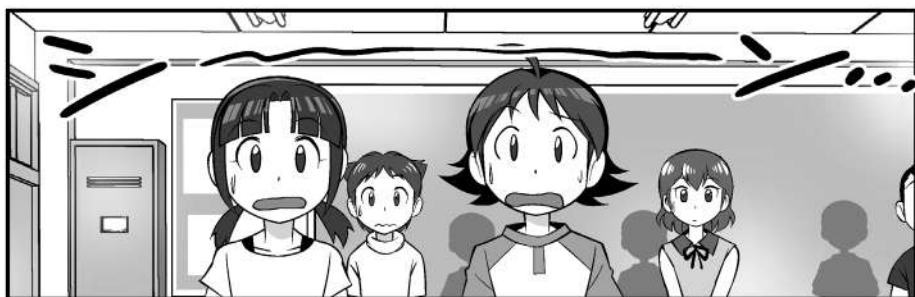
だいいしやう てんこうせい  
**第1章 転校生がやってきた!**

まめちしぎ

おかやまけん さんやうどう  
 岡山県は山陽道のほぼ中央に位置し、  
 ひろしまけん  
 東は兵庫県、  
 にし ひろしまけん  
 西は広島県に隣接しているよ。



そして……。



岡山県の鳥はキジ、  
県の木はアカマツ、  
県の花はモモの花だよ。



じゃあ……、  
今度の休みに、  
この街を案内するって  
いうのはどうかな？

ヒナタたちも  
誘ってさ。

わあ、  
それいい！

何だ！  
たまにはいいこと  
考えつくじゃない！

たまには、は  
よけいだい！  
まったくお前は、  
ひとつ多いな！

あはは、  
まあ、そう  
ケンケン  
言わない！

……というわけで、  
今度の日曜日、どう？  
あいている？  
ケイタくん。

放課後。



……行きたい  
ところがある……。



ど……、  
どうかな……。



……。



……それは  
キノ……  
ジョウザンとか……。



電車でんしゃで  
行けるところ？

えっ、  
本当？  
どこどこ？



岡山駅おかやまえきの  
桃太郎像ももたろうぞうのところに、  
朝10時よ！

まあ、いいわ。  
じゃあ、今度の  
日曜日、よろしくね。



……。

えっ？  
昨日？  
昨日がどうかした？

おにたいじでんせつ  
 第2章 鬼退治伝説!?

まめちしき

JR岡山駅前広場にある桃太郎像は、1972年の山陽新幹線新大阪〜岡山間の開業にあわせ、その前年に設置されたよ。



桃太郎





やだー!!  
どうして私が、  
猿なのよー!

それより、  
桃太郎は僕だろ!  
幼稚園の劇でも  
やったんだぞ。

いや……、当たって  
いなくもない。  
すぐケンケン言うし。

ユウナが桃太郎は  
あっているね。  
しっかりしているし。



キミたち、  
面白いね!



いはいや、  
ユウナは桃太郎って  
いうより、  
きびだんごだな!

だれが  
きびだんご  
よ!



あつ、えつと、  
鬼城山!



よかった……。  
なんか、  
打ち解けたみたい。

Кейタ、  
行きたいところ  
があるって、  
言っていたよね?  
どこだっけ?

おにたいじでんせつ  
鬼退治伝説!?



鬼ノ城の城内は約30haで、東京ドームの約6.4倍もある大きさだったと考えられているよ。



……。わかった……。

昔……、この岡山が吉備と呼ばれていたころ、この岡山平野が、「吉備の穴海」と呼ばれた、内海だったころの話だよ。

まだ、統一される前の日本の、大和の国に、大人顔負けの弓の腕前を持つ、イサセリヒコという賢い少年がいたんだ。

ある日、妹を山賊にさらわれたイサセリヒコは、ひとり山賊の棲み家に行き、妹を返せと迫ったんだ。山賊の頭は、イサセリヒコに、弓でふたつ並んでいる桃を一度で射ってみろと言ってきた。

ひとつしか当たらなければ、自分か妹のどちらかひとりしか帰れないという卑怯な賭けに、イサセリヒコは知恵を絞って、2本の矢を同時に放つことで、ふたつの桃の実を一度で射ぬき、見事妹を取り返した……。

そこから、イサセリヒコは「桃太郎」と呼ばれるようになったんだ。

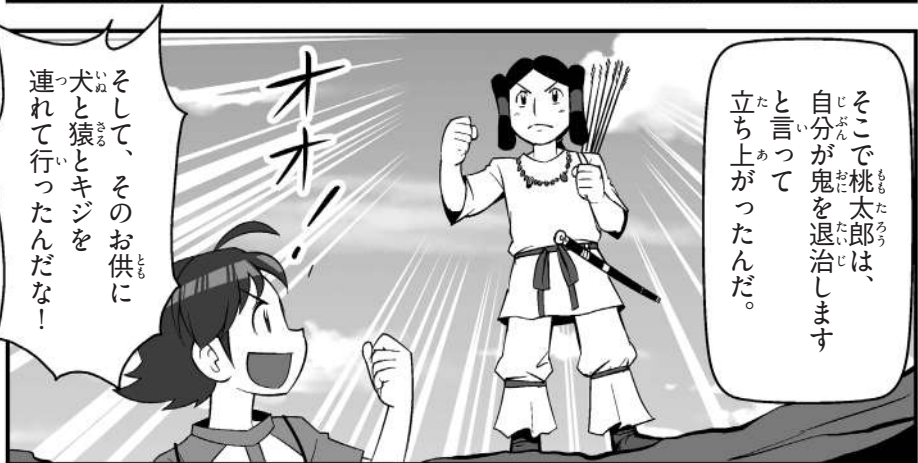
へえ、僕たちの知っている桃太郎とは、だいぶ違うね。



それから10年が経ったころ、この吉備の国で、温羅という鬼が暴れまわり、村人たちを襲っているというわさが立った……。

身の丈は4m、髪は赤毛で、船を奪ったり、子どもをさらっては釜ゆでにして食べるという……。

やだー、こわいー！



そこで桃太郎は、自分が鬼を退治しますと言って立ち上がったんだ。

オオ！

そして、そのお供に犬と猿とキジを連れて行ったんだな！



えーっと、中山つていうと……。



それに温羅も、本当は悪い鬼じゃない！でも桃太郎は、吉備の中山に陣を構えて。



いや、実際には家来たちにつけた呼び名だったらしいんだけど……。

ズルッ

おにたいじでんせつ  
鬼退治伝説!?

まめちしぎ

平安時代の古今和歌集にも詠われた「吉備の中山」

は古くから名が知られ、地元の人々は昔から崇めて大切にしてきたよ。



あの……、  
鬼城山って、本当に鬼が  
住んでいたんですか？



ケイタクん、  
ひさしぶり  
だね……。



私は総社市役所の  
文化財係の  
武田です。  
こんにちは！



中山は  
あの辺りですよ。

えっ、  
だれ？



1000年の  
記憶かあ……。

でもそれは  
つくりごとではなく、  
吉備が歩んで来た  
歴史そのもの……。

1000年もの  
記憶の積み重なりから  
生まれたもの  
なんです……。



ははは……それは  
吉備の人たちの  
記憶の重なりが  
つくったものです。



僕らの住む岡山には、  
1000年もの  
歴史があるんだ！

そう思うと  
すごいわね……。

ええ……、  
昔の吉備の人たちは  
こんな山の上に、  
石垣をつくったのは  
だれだろうと  
考えたのでしょね。



でも……、  
それなのに、桃太郎は  
温羅をやっつけ  
ちゃったの？



そうか！  
こんなすごいことが  
できるのは、  
鬼ぐらいしかいない  
って思ったんだ！

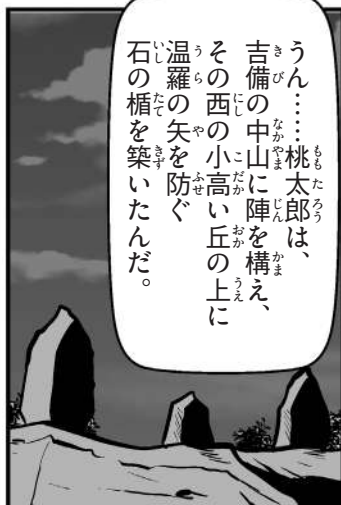
鬼って言葉は  
悪いって意味じゃなく、  
すごいってこと  
なんだよ！



……。



へえ、  
石の楯かあ、  
見てみたいなあ。



うん……桃太郎は、  
吉備の中山に陣を構え、  
その西の小高い丘の上に  
温羅の矢を防ぐ  
石の楯を築いたんだ。

たてつきいせきいちんざ  
榊築遺跡に鎮座する榊築神社には不思議な文様をもつ「旋帯文石」がご神体として祀られているよ。

こんな大きな石の榊がいまも残っているなんて……



ラウトコヒツビキ……、ラウトコヒツビキー！



行っておいで……。キミは阿曾男の子孫だろう。教えてあげなさい。キミの大事な友だちに。



でも温羅も負けていなかったんでしょ？ すごい鬼なんだから。



桃太郎は弓の名手だったから、この石で矢を防いで、温羅に向かって、矢を放ったんだ。

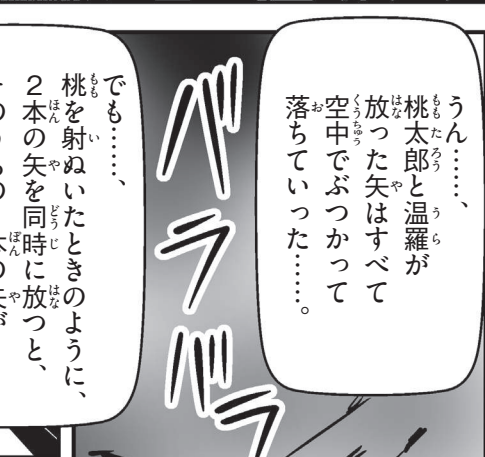


きゃー！！

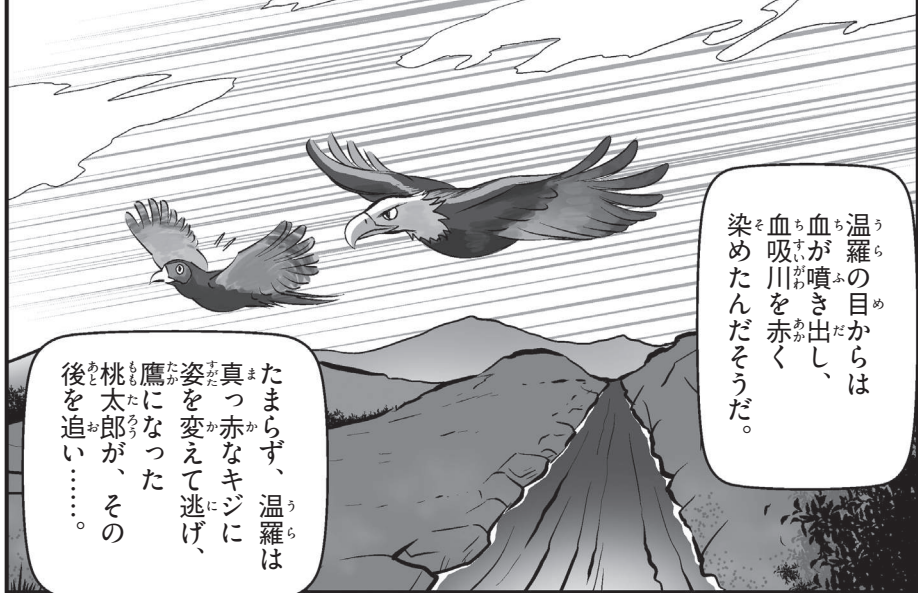


でも……、桃を射ぬいたときのように、2本の矢を同時に放つと、そのうちの1本の矢が、ついに温羅の左目を突き刺したんだ。

うん……。桃太郎と温羅が放った矢はすべて空中でぶつかって落ちていった……。



鶺鴒とは、水鳥の一種。水にもぐってするどいくちばしで魚をとらえ、水面上がってから丸飲みにするんだ。



温羅の目からは  
血が噴き出し、  
血吸川を赤く  
染めたんだそうだ。

たまたらず、温羅は  
真っ赤なキジに  
姿を変えて逃げ、  
鷹になった  
桃太郎が、その  
後を追う……。



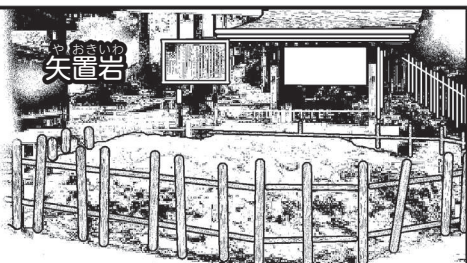
なんか……、  
不思議だけれど、  
悲しいお話だね。



あと少しで  
捕まりそうになったとき、  
温羅は鯉に化けて、  
血吸川に飛び込んだ。  
そこを桃太郎が、  
鶺鴒になって追いかけて、  
ついに温羅は力尽きたんだ。



矢喰宮



矢置岩



血吸川



鯉喰神社

この話の舞台に  
なった場所は、  
いまもいろいろ  
残っているよ……。

おにたいじでんせつ  
鬼退治伝説!?

まめちしき

総社市出身の画家・雪舟は、修行時代に、自分の涙を使って足指でネズミの絵を描いたといわれているよ。



うーん……。桃太郎なら、鬼を退治するのが当然なんだけれど。

何だかなあ……。めでたしめでたしって言いたくないような。

温羅ってそこまで悪い鬼だったのかなあ……。



違う！  
違うよ!!

えっ、  
違うって  
どういうこと？

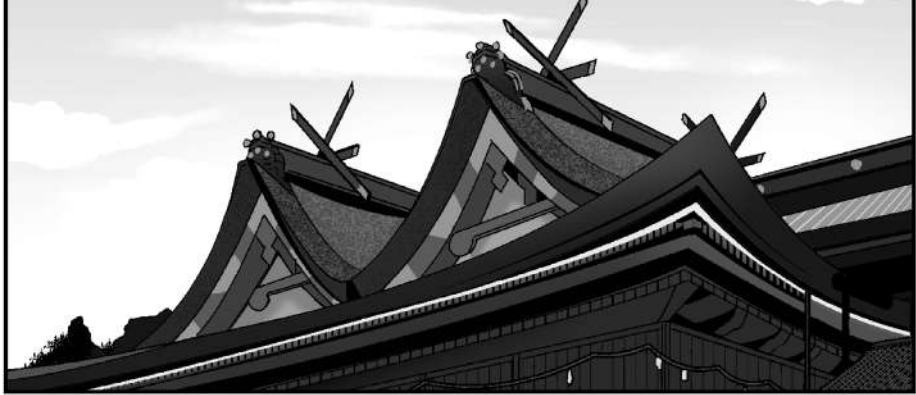
さつき  
武田さんが言っていた、  
阿曾男の子孫ってことに  
関係があるの？

ケイタクん、  
ちゃんと  
教えて！

うん……、

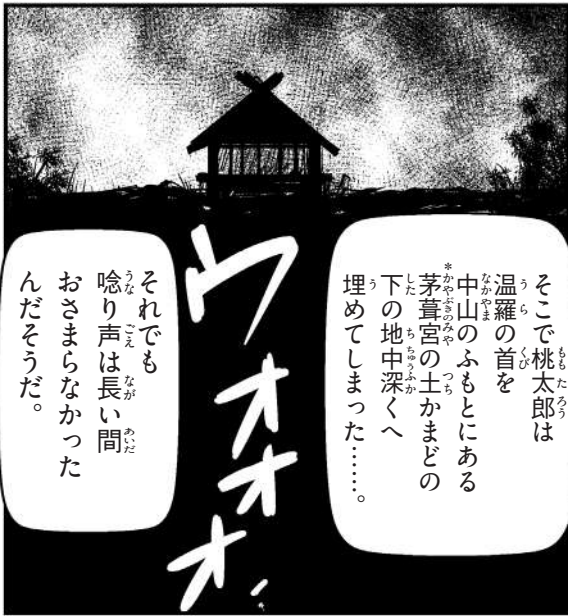
実は、この  
話には続きが……。

だい しょう き び つ じん じゃ  
第3章 吉備津神社へ



まめちしき

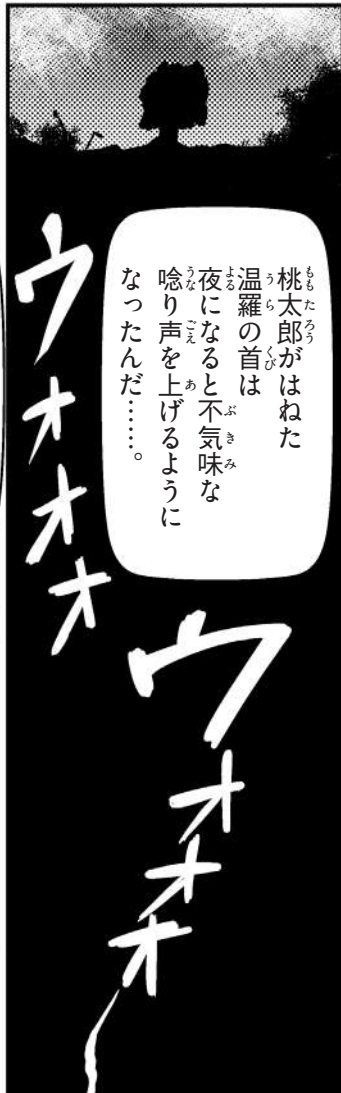
吉備津神社、吉備津彦神社には桃の形をした絵馬やお守り、おみくじなどがあるよ。



それでも  
唸り声は長い間  
おさまらなかつた  
んだそうだ。

ウオオオオ

そこで桃太郎は  
温羅の首を  
中山のふもとにある  
茅葺宮の土かまどの  
下の地中深くへ  
埋めてしまった……。



桃太郎がはねた  
温羅の首は  
夜になると不気味な  
唸り声を上げるようにな  
ったんだ……。



どうして温羅は  
ずっと長い間、  
唸り続けたんだらう。  
何か伝えたいことが  
あったのかなあ。

\*吉備津神社は茅葺宮の跡に社殿を造営し、吉備津彦を祀りました。

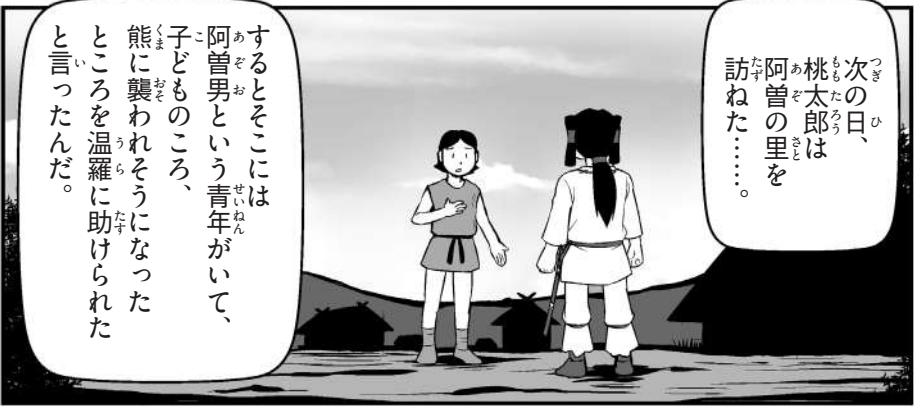
鍬や鋤とは地面を掘ったり、土を起こすための道具のことだよ。



ついにには  
桃太郎の夢のなかに  
温羅が出てきて……。

俺は、鬼などではないぞ！  
まして子どもをさらって  
食うなどするものか！

嘘だと思うなら  
阿曾の里に行つて  
みるといい。

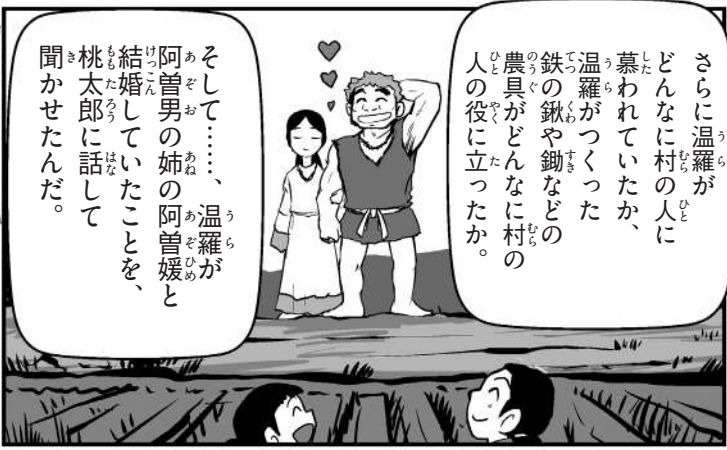


次の日、  
桃太郎は  
阿曾の里を  
訪ねた……。

するとそこには  
阿曾男という青年がいて、  
子どものころ、  
熊に襲われそうになった  
ところを温羅に助けられた  
と言ったんだ。



やつぱり……  
本当に温羅は  
悪い鬼じゃ  
なかったんだ。



さらに温羅が  
どんなに村の人に  
慕われていたか、  
温羅がつくつた  
鉄の鍬や鋤などの  
農具がどんなに村の  
人の役に立ったか。

そして……、温羅が  
阿曾男の姉の阿曾媛と  
結婚していたことを、  
桃太郎に話して  
聞かせたんだ。

阿曾男から話を聞いた桃太郎は、温羅も自分と同じくらいこの国の人々の幸せを願っていたことを知った。



そして、吉備の国のために何かできることがないかと温羅に尋ねたんだ……。

温羅は……、自分の首が埋まっている茅葺宮の、かまどの火を焚く役目を阿曾媛にさせてほしい。



そして自分は世のなかの吉凶を知らせる占いをしよう。

幸せが訪れるとき、この釜を豊かに鳴りひびかせ、災いがあるときは荒々しく唸らせ、人々の生きる道を示すと言ったんだ。

桃太郎はその頼みを聞き入れ、吉備の人々の幸せのために力を尽くすことを約束した。



その証として吉備の名を取って、「吉備津彦」と名乗ることにした。

桃太郎が吉備津彦に……、そんな続きがあつたなんて。



岡山市にある岡山県古代吉備文化財センターでは、上東遺跡から出土した桃の種を見ることができるよ。



ケイタクくんは、  
それをたしかめに  
来たかったのね。

鬼と  
桃太郎……。  
温羅と吉備津彦の  
本当の物語を。



それで  
岡山の名産の  
桃が登場して、  
どんぶらこ  
どんぶらこかあ。

ずいぶんな  
変わり方では  
あるけれど……。



それにしても、  
僕たちが知っている  
桃太郎の話とは  
まったく違うよね！

1000年の記憶の  
積み重なりのおかげで、  
ある時期から  
桃太郎が鬼退治する  
話で終わって  
しまったのね……。



……  
できるよ。

えっ、  
マジで!?



私は  
温羅が占いをする  
ところか  
気になるなあ。

私の運勢も  
占ってほしい！



ラウトコヒツビキ、  
ラウトコヒツビキー!!  
吉備津神社へ!!

ビ  
ウエ

うわあ!  
ここが  
吉備津神社?

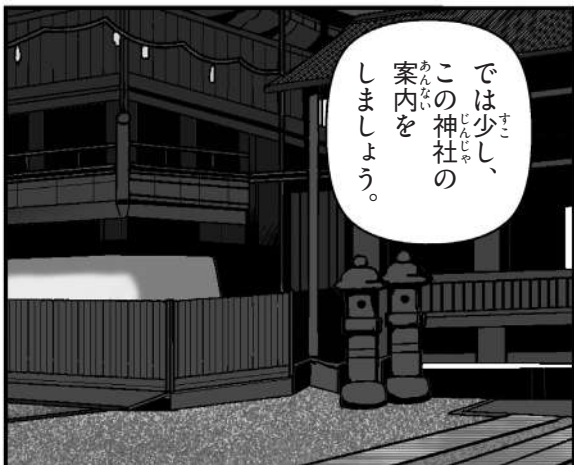


おや? キミは  
阿曾男さんの!  
なるほど  
温羅さんに  
会いに……。



なんでみんな、  
ケイタクんのこと  
すぐわかつちやう  
んだらうね?

多分、ケイタから  
そういう不思議な  
オーラが出ている  
んじゃない?



では少し、  
この神社の  
案内を  
しましょう。



こんにちは、  
よくいらつしやい  
ました。

吉備津神社の禰宜  
上西さん

\*宮司の命を受け社務に従事する神職。  
宮司の補佐役。

おかやまし  
岡山市にある岡山後楽園は、  
おかやまごらくえん  
水戸市の偕楽園、  
みとし  
金沢市の兼六園と並ぶ、  
かざわし  
日本三名園のひとつだよ。  
さなめいえん



ここには温羅と  
吉備津彦命に  
かかわる神事が  
たくさん  
残っています。

この本殿は国宝に  
指定されています。  
本殿と拝殿が  
階段で連結されていて、  
室町時代の建築としては  
とても珍しいものです。



温羅が御釜殿に  
祀られているのは  
聞いているでしょうが、  
実は本殿のなかにも  
祀られているんですよ。

えっ、  
そうなの？



温羅と吉備津彦命は  
敵味方として  
激しく戦ったが、  
最終的に同じところに  
祀られている……。

最後には  
わかりあえた  
ということを  
表していると思います。

ケイタクくんが  
話してくれた  
通りだね！



あっ、これ！  
ひよっとして  
温羅？

なんか……、  
全然こわくないな。

ははは、そうですね。  
丸い目や出っ歯、  
大きな鼻は  
どこかユーモラスです。



でも額に  
角を差し込んだ穴が  
残っていることから、  
鬼だとわかるんですよ。

おおお、  
本当だ！

やっぱり温羅は  
悪い鬼だと思われて  
いないんだね！



あの……ところで  
ここで占いが  
できるって聞いた  
んですけれど……。

鳴釜神事  
ことですね。  
ええ、もちろん！

やったー、  
じゃあ、  
ぜひ……。

吉備津彦神社では、馬に乗った射手が的を弓矢で射ぬく流鏑馬神事が行われているよ。

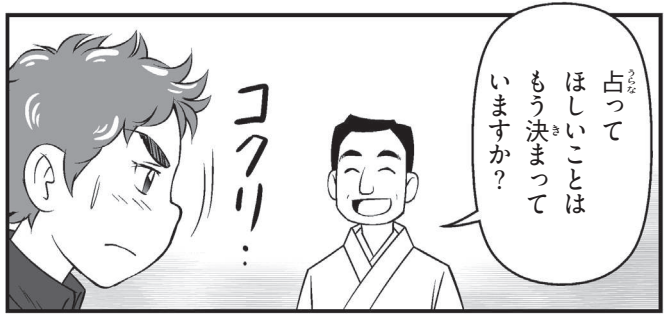


僕！  
やって  
もらいたいです！

えええええ？



まずは  
ご祈祷を  
行います。



コクリ！

占って  
ほしいことは  
もう決まっていますか？



ご祈祷の手順

お祓い

ご祈祷

お辞儀

ご祈祷

お辞儀

二礼二拍手二礼

お祓い

祝詞の奏上

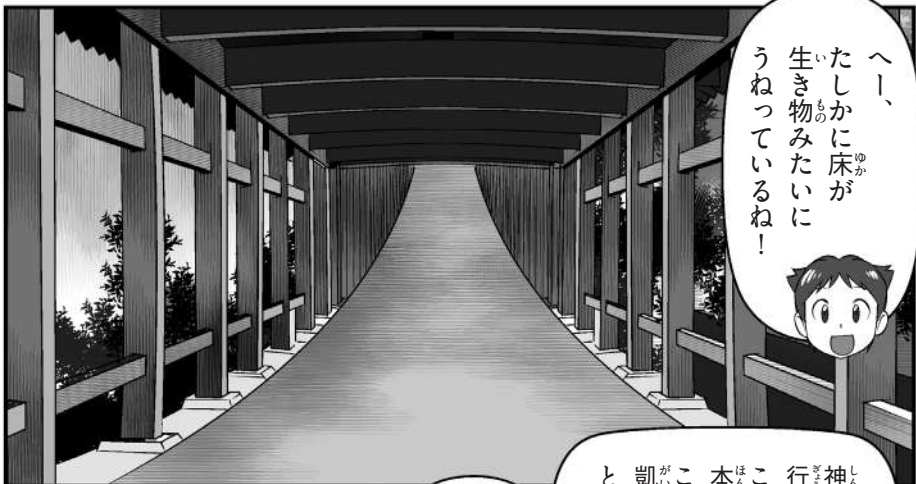
玉串を捧げる



次は  
御釜殿へ  
向かいます。



この長い廻廊は  
地形のままに  
建てられていますよ。



へー、  
たしかに床が  
生き物みたいに  
うねっているね！



神事（じんじ）のときには、150人（にん）くらいの  
行列（ぎょうれつ）がお供え（もも）を持って  
この長い廊下（ながいろうか）を上（あ）がり、  
本殿（ほんでん）にお供え（もも）をします。  
これは鬼退治（おにたいじ）をした吉備津彦命（きびつひひこのみこと）の  
凱旋（がいせん）の様子（ようす）を表（あらわ）しているのではないかと  
もいわれています。

へー、  
豪華（ごうか）だったん  
だろうな……。



いよいよ  
御釜殿（おかまでん）ね！



きびつじんじゃへ  
吉備津神社へ

まめちしき

鳴釜神社は、江戸時代の怪異小説集である『雨月物語』に、「吉備津の釜」として取り上げられているよ。



音？

こちらの阿曾女が  
釜のふたを開けると  
神事がはじまります。  
すると御釜から  
音が聞こえてきます。



それではお祈りを  
はじめます。



……  
わかりました。



その音を聞いて  
ご自身  
満足できれば  
大吉です！

そう、  
釜から出る音で  
吉凶を判断して  
いただきます。



あ……  
なんか  
聞こえてきた。







# 大吉備津彦命が祀られている神社

岡山市内には、吉備の国に平和をもたらした大吉備津彦命の名がついた神社があるよ。どんな神社か、見てみよう。

写真提供：吉備津神社、吉備津彦神社、岡山市、岡山県観光連盟

## 吉備津神社



### 国宝である本殿・拝殿

岡山市の吉備の中山のふもとに鎮座する山陽道屈指の大社です。高さ約12mもの大きな本殿で、拝殿と連結した。神社のなかではとても珍しい構造です。「比翼入母屋造」といわれる全国で唯一の様式を採用。国宝に指定されています。

### 約400mもの長さを誇る廻廊

神さまにお供えをするために通る道のことで、地形にそって湾曲しています。



### 桃太郎伝説に関わりのある神事を紹介するよ

#### 鳴釜神事\*



神職と御籠殿の巫女の阿曾女のみたりで行われる神事。釜から出る音の大きさや長さで吉凶を占い、自分の心でその音を感じ判断します。

#### 矢立の神事

4人の射手が良巽坤乾（北東・南東・南西・北西）に向けて矢を放ち、四方の災いを追い払って国家安泰と五穀豊穡を祈ります。毎年1月3日に実施。



## 吉備津彦神社



### 県の重要文化財である本殿

桃太郎と備前刀のふるさと、備前国の一宮で、仁明天皇の御代\*2に神階一品\*3を賜ったと伝えられます。皇室をはじめ、旧岡山藩主・池田家のご信仰があつく、境内には輝武命（池田信輝公）と火星照命（池田輝政公）が祀られています。池田綱政公によって建てられた本殿は、県重要文化財に指定されています。

## 温羅命を祀った神社などを紹介するよ

### 温羅命を祀る温羅神社



境内には、吉備の国に製鉄などの文化をもたらした温羅命の和魂をお祀りする温羅神社があります。

### 日本一の大燈籠

高さ11.5m、笠石8層の日本一大きな燈籠で、天下泰平を祈願して1859（安政6）年に建立された物です。6段づくりの石段には約1670名の奉納者の名前がぎざまれています。



#### 施設データ

住所／岡山県岡山市北区吉備津931  
電話番号／086-287-4111  
開門時間／5:00～18:00（時期によって変更の場合もあり）  
<http://www.kibitujinja.com/>

#### 施設データ

住所／岡山県岡山市北区一宮 1043  
電話番号／086-284-0031  
開門時間／6:00～18:00（時期によって変更の場合もあり）  
<http://www.kibitsuhiko.or.jp/>

\*1 金曜日以外の9:00～14:00まで受付可能（5月と10月の第2日曜日と12月28日は受付不可）。\*2 御代とは時代のこと。\*3 神階一品とは神様の位を表す言葉。最高位のこと。

※ 漢字などの表記は、吉備津神社、吉備津彦神社で正式に使用されている表記であり、まんがでの表記とは一致しない箇所があります。

# だい 第4章 しょう 伝説が教えてくれたこと

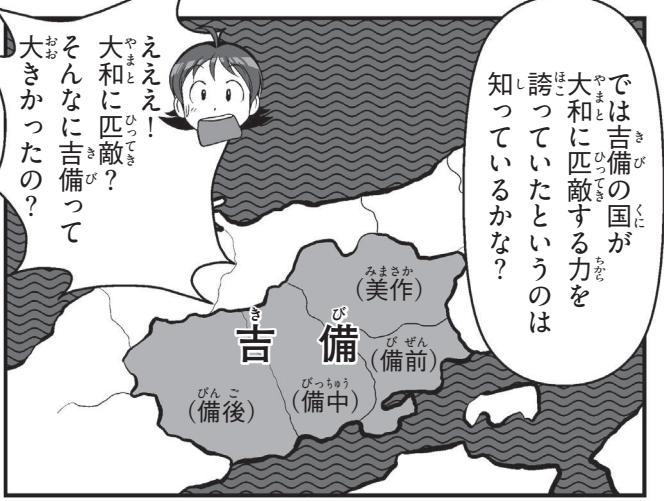
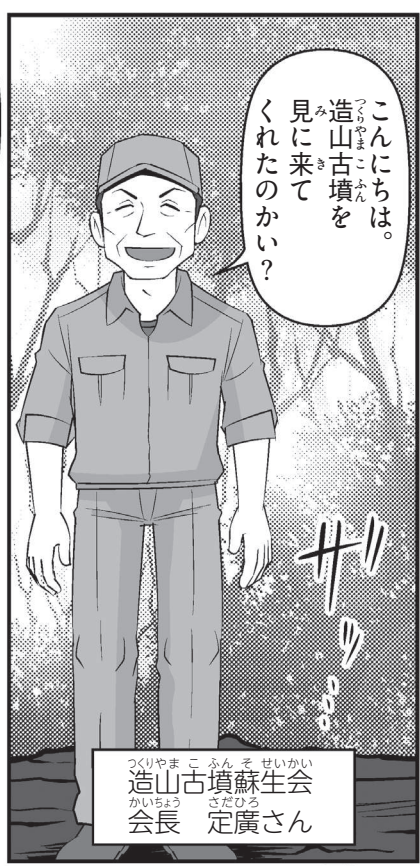
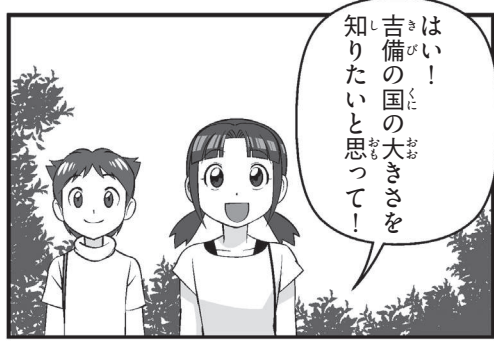
まめちしき

おかやまけん 岡山県に現存する古墳・横穴の数は、1万1038基もあるよ

(へいせい 平成28年度文化庁調べ)。



造山古墳は「ぞうざん」、作山古墳は「さくざん」の愛称で地元の人から親しまれているよ。



温羅伝説にも登場する  
1800年前に  
築かれた楯築遺跡は、  
その時期の墓としては  
日本最大級のもの  
なんだよ。

鯉喰神社も墳丘墓の上  
に建てられているんだ。  
両宮山古墳も  
この大きさは  
地方ではなかなか  
見ることができない。

それだけ  
吉備の勢力が  
強かったということ  
なんだろうね。

すげえ……、  
僕らの住む  
岡山は、昔は  
そんなすごい国  
だったのか！

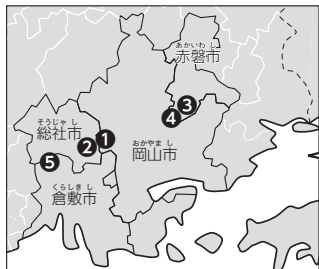
吉備の大きさを  
感じて  
くれたかな？

はい！



# 吉備の繁栄を物語る古墳を見てみよう

岡山県には、かつての王たちの墓「古墳」がたくさんあるよ。



## 大和に匹敵する規模を持つ吉備の古墳

3～6世紀ごろの古墳時代、吉備（現在の岡山県と広島県東部）ではたくさんの古墳がつけられ、岡山県内だけで約1万2000基もの古墳が築かれました。その数や規模の大きさから、吉備が当時大きな勢力を持っていた大和（現在の奈良県）王権に匹敵するほどの勢力だったことがうかがえます。

## ピックアップ！ 吉備の三大古墳を見てみよう

**①造山古墳**（5世紀前半ごろ）  
岡山県内第1位、全国第4位の大きさ



全長約350mの前方後円墳で、自由に入出ることができる古墳のなかでは日本で一番大きい古墳です。吉備の国をおさめた王の墓ともいわれ、周辺の階塔と呼ばれる6基の古墳には、王の家族や家臣が埋葬されていると考えられています。

▶古墳の前方部には、ひとつの石をくりぬいてつくられた「若棺」があります。



**②作山古墳**（5世紀中ごろ）  
岡山県内第2位、全国第10位の大きさ



現在は草や木でおおわれて一見山のように見えますが、当時は平らな面に5000本以上の埴輪が並べられ、斜面には石が敷きつめられていました。

**③岡宮山古墳**（5世紀後半ごろ）  
岡山県内第3位の大きさで、二重の周濠を持つ

近畿地方の天皇陵のような、二重の濠に囲まれた形が特徴。大規模な古墳に見られる貫石\*や埴輪がまったく見つかっていないことが謎とされています。

\*古墳の墳丘に敷きつめた石のこと。



## ピックアップ！ 吉備津彦命に関する古墳を見てみよう



**④牟佐大塚古墳**（6世紀末ごろ）  
吉備津彦命の子孫とされる上道氏の墓と考えられています。大型の円墳で、横穴式石室の奥には遺散をおさめる石棺が置かれています。



**⑤箭田大塚古墳**（6世紀後半ごろ）  
吉備津彦命の弟の子孫とされる下道氏の墓と考えられています。大きな石室があり、馬具や刀など多くの副葬品が出土しています。

## 古墳や集落遺跡から発見された出土品



### 特殊器台

弥生時代後期に吉備で葬送するときの祭りに使われた土器で、吉備文化の独自性を象徴よする貴重な考古資料です。



**上東遺跡出土の桃の種**  
上東遺跡から出土した9606個の桃の種。古くから岡山と桃のつながりが深かったことがわかります。

じゃあね、みんな……。

ラウトコ  
ヒツビキ  
ラウトコ  
ヒツビキー！

ビュウウウウ

消えた……。

次の日。

残念ながら  
ケイタさんは  
お家の事情で  
また転校になって  
しまいました。

みんなには  
とても楽しかったと  
伝えてほしいと  
いうことです。

大丈夫！  
僕たちは  
ちゃんと  
わかってるよ！

ケイタクくん、キミが  
知ってたかったこと、  
……そして  
キミが私たちに  
伝えたかったこと。

おし  
でんせつ  
伝説が教えてくれたこと

まめちしぎ

おかまし  
岡山市・倉敷市・総社市・赤磐市の桃の産地  
さんち  
桃の産地  
はる  
春にはピンク色に染まる幻想的な美しさ。  
かんきょう  
環境省「かおり風景100選」にも選ばれているよ。



日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやまのひみつ  
古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語

▼監修、写真・資料提供

日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」推進協議会  
(岡山市・倉敷市・総社市・赤磐市)

▼構成・文

望月 恭子

▼装丁・本書デザイン

GRID

▼編集・コラム

海野 眸 濱田 敬子

▼編集制作

ウインズ株式会社

▼企画

凸版印刷株式会社

▼企画制作

永田 茂穂 (株式会社学研プラス)

齋藤 泰弘 (株式会社学研プラス)

▼印刷

凸版印刷株式会社

▼まんが  
工藤 ケン



法政大学漫画研究会出身。

1991年「ちばてつや賞優秀賞」受賞。  
1992年「ヤングマガジン増刊号」でデビュー。以後、「夢幻戦記エルフディア」、「あやしハンター・カムイ」(『4年の学習』〈学研〉)などの連載をはじめ、学研まんがでよくわかるシリーズ『プルーンのひみつ』『食物アレルギーのひみつ』『山梨県のひみつ』など、学習漫画、歴史漫画、企業向け漫画など幅広いジャンルで活躍。

---

「学研まんがでよくわかるシリーズ」の最新情報

調べ学習、自由研究のヒントが見つかる

【学研キッズネットホームページ】 <https://kids.gakken.co.jp/>

---

「学研まんがでよくわかるシリーズ」の紹介コーナー

【まんがひみつ文庫】 <https://kids.gakken.co.jp/himitsu/>

【学研ブックビヨンド】 <https://bpub.jp/r/himitsu>

---

本書の内容は、2019年3月現在の情報に基づいています。

学研まんがでよくわかるシリーズ 特別編

日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやまのひみつ  
～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～

2019年3月25日 第1刷発行

まんが——工藤 ケン

構成——望月 恭子

発行人——村田 剛

編集人——木本 誠一

発行所——日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」推進協議会  
(岡山市・倉敷市・総社市・赤磐市)

株式会社学研プラス

〒141-8415 東京都品川区西五反田2-11-8

印刷所——凸版印刷株式会社

©Gakken

本書の無断転載、複製、複写(コピー)、翻訳を禁じます。

この本に関するお問い合わせは、下記をお願いします。

文書は——〒141-8415 東京都品川区西五反田2-11-8

株式会社学研プラス

コンテンツプロデュース部 学びソリューション事業室

電話は——(03) 6431-1224 (直通)

## ストーリーの歴史にまつわる古墳や資料など

### 古墳

当時の吉備勢力の強さを伝える古墳がたくさんあります。



造山古墳 第一、二、三、四、五、六古墳  
(岡山市)



作山古墳 第一古墳  
(総社市)



南宮山古墳  
(赤磐市)



こうもり塚古墳  
(総社市)

### 食べ物

桃太郎伝説にまつわる特産品があります。



牟佐大塚古墳  
(岡山市)



箭田大塚古墳  
(倉敷市)



岡山の桃  
(岡山市) (倉敷市)  
(総社市) (赤磐市)



きびだんご  
(岡山市) (倉敷市)  
(総社市)

### 資料

吉備津彦命による鬼退治の記録が残されている『吉備津宮勸進帳』など、物語が古くから伝わるものがたくさんあります。



吉備津神社境内古図  
(岡山市)



吉備津宮勸進帳  
(岡山市)



吉備津神社の鬼面  
(岡山市)



備中国大吉備津宮略記  
(岡山市)

### 出土品

吉備津彦命が温羅との戦いに使った空飛ぶ乗り物とも伝えられる榊神社の旋帯文石など、物語にまつわる品々が発見されています。



榊神社の旋帯文石  
(倉敷市)



特殊器台  
(岡山市)



上東遺跡出土の桃の種  
(岡山市)



日本遺産  
桃太郎伝説

# 「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやまの ストーリーを構成する文化財を紹介するよ

おかやまの土地に根づく、温羅と吉備津彦命の物語。そのストーリーを裏づけ、いまに残されている27個の文化財を見てみよう。

## ストーリーに関連する場所や神事

### 史跡

温羅が住んでいたとされる鬼ノ城や、吉備津彦命が戦いのなかで築いたとされる石の楯が残る楯築遺跡など、数々の史跡が残っています。



鬼城山 (鬼ノ城)  
(総社市)



楯築遺跡  
(倉敷市)



吉備津神社御釜殿  
(岡山市)



鬼の釜  
(総社市)

### 神社

温羅伝説に深く関わりのある吉備津神社をはじめとした、物語にまつわる神社があります。



吉備津神社  
(岡山市)



吉備津彦神社  
(岡山市)



鯉喰神社 (鯉喰神社遺跡)  
(倉敷市)



矢喰宮  
(岡山市)

### 神事

吉備津神社では、物語にまつわる神事もいまでも行われています。



鳴釜神事  
(岡山市)



矢置岩と矢立の神事  
(岡山市)

### 自然

温羅と吉備津彦命の戦いにまつわる山や川があります。



吉備の中山  
(岡山市)



血吸川  
(岡山市) (総社市)

もも たらう はなし し  
桃太郎のお話はみんなよく知っているよね？

もも なが  
桃がどんぶらこどんぶらこと流れてきて、  
もも う もも たらう なかま いっしょ  
桃から生まれた桃太郎が仲間たちと一緒に  
わる おに はなし  
悪い鬼をこらしめるお話だね。

はなし  
このお話のもとになっているといわれている  
でんせつ おかやま のこ  
伝説が岡山に残っているんだ。

むかし  
それはいまからずっとずっと昔、  
おかやまへい や き び こじま かこ うちうみ はなし  
岡山平野が吉備の児島に囲まれた内海だったころのお話。  
き じょう よ こ だいやまじろ きよだいふん ほ た なら おお いし  
鬼ノ城と呼ばれる古代山城や巨大墳墓に立ち並ぶ大きな石。

ほかにもいっぱいある遺跡は桃太郎の物語とどう関係しているの？

もも たらう ほんとう  
桃太郎って本当はだれのこと？

おに ほんとう わる  
鬼って本当にこわくて悪いことばかりしていたの？

そんなおおくのひみつがかく もも たらう でんせつ ものがたり  
そんな多くのひみつが隠された桃太郎伝説の物語が

い さん にんてい  
日本遺産に認定されたよ。

ほん し  
この本で、みんなが知らなかった

もも たらう でんせつ う  
「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやまの“ひみつ”  
をたくさんみつつけてね。

